

- やさしく
- かしこく
- たくましく



梅雨も明けお日様の日差しをあびながら、わくわく畑の野菜や植物の生長を毎日楽しみにしています。

こども達の笑顔も眩しく、見ていて元気をもらっていますよ。プール(水遊び)遊びやセミ取り、夏の遊びを思いっきり楽しんでいきたいと思います。ご家族で過ごす際もこまめな水分補給や帽子をかぶってお出かけするなど、熱中症にも気をつけ、安全に楽しく過ごしてください。



1	金	
2	土	
3	日	
4	月	プール開き
5	火	☆七夕まつり☆ ・身体測定(ぺんぎん)
6	水	(リトミック) ・身体測定(つばめ・たか)
7	木	(体操) ・身体測定(ひよこ・すすめ)
8	金	・身体測定(あひる)
9	土	
10	日	
11	月	・保育・教育参観(ぺんぎん)
12	火	・ // (つばめ・たか)
13	水	・ // (すすめ)
14	木	・ // (ひよこ) (体操)
15	金	・ // (あひる) ・ 歩け歩け大会・ <b>弁当会</b>
16	土	
17	日	
18	月	海の日
19	火	・お誕生会
20	水	(リトミック) ・避難訓練
21	木	(体操) ※1号認定児夏休み開始
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	(ひだまり集会)
26	火	
27	水	
28	木	(体操)
29	金	
30	土	大掃除(害虫防除) ※家庭保育のご協力をお願いします

**今月の目標**

- ・風邪に負けない丈夫な体づくり
- ・身の周りの片付けがきちんとできる

**今月のうた**

- ・うみ
- ・あさがお
- ・たなばたさま

**今月のおどり**

- ・ゴーゴーゴーヤー
- ・ミックスジュース
- ・スイカの名産地



※玄関先にアルコール消毒を置いています。登降園の際、お子さんと一緒に消毒をお願いします。

※7月5日(火)の「七夕まつり」では、浴衣が甚平、または涼しそうな服装で参加となります。

※お弁当の残りは衛生面を考慮し、暑さが続く間は、園にて破棄させていただきます。おたより帳にて「全量」又は残したものをお知らせしています。(～10月頃まで)

※コドモンの登録・活用ありがとうございます。園からのお知らせが来た場合、そのメッセージをクリアし確認をお願いします。

(園にて既読確認させていただいております。)

～ 沐浴について ～

ひよこ・すすめ・ぺんぎんぐみの沐浴を汗の多くかく活動後に行います。沐浴は、各クラスのシャワー室にて、温水で首から下の体を石鹸で洗い、シャワーで流していきます。

その日の気温や湿度・活動内容により沐浴を行いますので、**検温・観察シートの担任チェックの欄に○・×を毎日ご記入ください。**

沐浴のない日もありますが、いつでも入浴できるよう、毎日ご記入をお願いします。(沐浴用のタオルも毎日持たせてください。)

※沐浴のない日は、全身清拭しております。

※あひる・つばめ・たかぐみは体をしっかり拭くことを指導しながら衛生面を整えていきます。

～園長より～

～沖縄の七夕の風習～七夕といえば、ほとんどの人が7月7日を思い浮かべるでしょう。この日、天の川を挟んで向かい合う織り姫という星と、彦星という星が、年に一度だけ会えるといわれています。江戸時代までは、7月7日から15日くらいにかけて、家の中に設けた棚にお供え物をかざり、ご先祖様を供養していたそうです。また、自分の体をきれいにしたり、井戸の掃除をしたりと、身の回りの不浄を清めたりしていました。さらに、お墓の掃除もしていたそうです。つまり、七夕というのは、お盆にご先祖様をお迎えする準備をする行事でした。現代の日本ではそのような認識はあまりありません。織り姫と彦星が会うこの日に願い事をするというのが、今の日本人の常識となっています。一方、沖縄ではお盆を旧暦で行います。つまり、旧暦の7月13日から15日です。沖縄における七夕は、ご先祖様に「もうすぐお盆ですよ」とお知らせする行事でお墓の掃除をする風習があります。現代の日本では七夕とお盆のつながりはほとんどなくなっていますが、沖縄では七夕本来の姿がまだ根強く受け継がれているのですね。



お願い

8月10日(水)～12日(金)は旧盆です。  
 12日(金)は旧盆(ウークイ)の為、  
 家庭保育のご協力をお願いします。

意見箱

6月のご意見・苦情等は  
 ありませんでした。

8月の行事予定

- 5日(金) 流しそうめん
- 12日(金) 旧盆(ウークイ)  
※家庭保育のご協力をお願いします
- 19日(金) お弁当会 24日(金)お誕生会